

社会資本整備審議会 道路分科会

第8回 北陸地方小委員会

議事概要

1. 日時 平成31年3月8日(金) 11:00~15:00

2. 場所 北陸地方整備局 4階 共用会議室

3. 出席者

[委員長]

佐野 可寸志 長岡技術科学大学 大学院 教授

[委員] 敬称略・五十音順

秋月 有紀 富山大学 教授

鷺見 英司 新潟大学 教授

中山 晶一朗 金沢大学 教授

馬場先 恵子 金沢学院大学 教授

丸山 結香 (有)MAX・ZEN Performance Consultants 代表取締役

4. 議事内容

(1) 挨拶

・北陸地方整備局 道路部長

(2) 議題

- ・平成31年度新規事業化候補箇所
 - ・一般国道116号 新潟西道路
 - ・一般国道253号 十日町道路(直轄権限代行)
 - ・一般国道8号 六家立体
 - ・一般国道8号 松任拡幅

(3) 審議結果

・新規事業化は妥当である、との意見を頂いた。

(4) 主な意見

<一般国道116号 新潟西道路>

- ・立体化により、渋滞による追突事故だけではなく、交差点の事故減少も期待できる。
- ・一般国道8号と116号が並行しており、互いがどのように役割を担っているかを整理すると良い。

<一般国道253号 十日町道路（直轄権限代行）>

- ・一般国道253号は道が悪く、雪が降ると普通車では通りにくい。地域の方々は南魚沼病院を頼りにしているという声も聞いている。広域的な道路ネットワークだけではなく、地域の生活者の立場からしても非常に効果の高い事業だと思う。
- ・十日町道路は、地域の方々のみではなく、南魚沼市や津南町、上越市など広域にわたって効果があるため、広域ネットワークでの費用便益分析については適切であると思う。

<一般国道8号 六家立体>

- ・整備によって、伏木富山港～アルミ関連工場の所要時間が短縮するということだが、四屋交差点や昭和町交差点も信号制御等の対策を組み合わせると、更に効果が出るのではないか。

<一般国道8号 松任拡幅>

- ・整備効果として、費用便益比だけではなく、物流面での効果を数値で分かりやすく示すとなお良い。
- ・車道のみではなく、自転車走行帯も検討されるので、更に事故削減に対する効果が期待できると思う。